



2005 (平成 17) 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 生化学工業株式会社  
 代表者名 取締役社長 榎 史朗  
 (コード番号 4548 東証第二部)  
 問合せ先 取締役経営管理部長  
 矢倉 俊紀  
 (TEL. 03-3270-0966)

業績予想の修正に関するお知らせ  
 (東京薬業厚生年金基金脱退時特別掛金に関する特別損失の計上)

平成 16 年 11 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 平成 17 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想( A )	22,100	5,900	3,500
今 回 修 正 予 想( B )	22,600	6,600	3,300
増 減 額( B - A )	500	700	-200
増 減 率( % )	2.3	11.9	-5.7
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	20,744	4,065	2,117

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 84 円 63 銭

2. 平成 17 年 3 月期個別業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想( A )	19,800	6,000	3,700
今 回 修 正 予 想( B )	20,100	6,700	3,500
増 減 額( B - A )	300	700	-200
増 減 率( % )	1.5	11.7	-5.4
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	18,530	4,215	2,381

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 89 円 76 銭

3. 修正の理由

当社は、従業員退職年金制度の抜本的な見直しの一環として、東京薬業厚生年金基金から脱退することとし、その旨を同基金に申請、同基金理事会における審議を経て、平成 17 年 2 月 17 日開催の同基金代議員会において承認されました。今後、同基金が厚生労働省から認可を受けた後、平成 17 年 3 月末日付けで正式脱退となる予定です。これに伴い、同基金の規約

に則り、現在までの積立不足相当分を清算するために、脱退時特別掛金として10億7百万円を一括拠出し、平成17年3月期に特別損失として計上する予定であることから、当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

上記の他、売上高につきましては、国内における関節機能改善剤アルツ・アルツディスポ、眼科手術補助剤オペガン・オペガンハイともに医療機関納入本数が順調に増加し、前回予想を上回る見込みです。経常利益につきましては、研究開発費を中心とした経費支出の遅れなどもあり、前回予想を上回る見込みです。

以上

\*業績予想に関する留意点

当資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますので、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの将来に関する記述に全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は様々な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レートの変動などが含まれます。